

## 子宮頸がん検診を受診された 20・21 歳で HPV ワクチンを接種された方のご登録についての Q&A

★どの生年月日が対象者になりますか？

➡2019 年度の対象者

満 20 歳：1998 年（平成 10 年）4 月 2 日～1999 年（平成 11 年）4 月 1 日

満 21 歳：1997 年（平成 9 年）4 月 2 日～1998 年（平成 10 年）4 月 1 日

★検診のクーポンや住民健診が対象外になってしまっている人は？

本研究では HPV 検査代のみ負担しております。

自費診療でご受診頂くか、病名がつく場合は保険診療でご対応をお願い致します。

★支払いはどのようにになりますか？

HPV 検査は LSI メディエンスより直接大阪大学産婦人科へ請求が回ります。

子宮頸がん検診は自治体の事業にそってご対応をお願い致します。

★対象の子宮頸がん検診受診者がこれららどのように対応すればいいですか？

①過去に HPV ワクチンを接種したか、下記のいずれかで確認してください。

- カルテなどの診療録
- 母子手帳などの接種記録
- 公費助成/定期接種記録（藤井寺市・池田市・泉佐野市・八尾市・豊中市）\*
- 上記で把握できない場合は問診でご確認ください。

\* 藤井寺市、泉佐野市、池田市、豊中市、岸和田市のクリニックは、診療録・接種記録で確認ができない場合、自治体へ問い合わせをお願い致します。

②接種歴の確認ができた場合、「20 歳・21 歳および 25 歳・26 歳で子宮がん検診を受診される方（HPV ワクチンを接種された方）へ」と見出しのある説明文書で研究内容についてのご説明をお願いします。

③同意書へ必要事項の記入と署名を頂いてください。担当医の先生は検診結果調査票の「検診時にご記入ください」とある上段について記入をお願いいたします。

※受診者・担当医の記入箇所については別紙をご参照ください。

④細胞診と同時に HPV 検査を施行してください。

※性交渉がない方は対象者をご相談ください。

<裏面へ>

## 子宮頸がん検診を受診された 20・21 歳で HPV ワクチンを接種された方のご登録についての Q&A

⑤HPV 検査の検体回収のご連絡を、株式会社 L S I メディエンス (TEL06-6862-0005 (9:00~19:00) 担当：田川・藤原) へお願い致します。

※HPV 陽性の場合は自動的に型判定まで行います。

判定まで施行の場合、結果判明まで最大 4 週間かかることがあります。

⑥細胞診異常の場合はコルポスコープ下生検を行ってください。

(ASC-US の場合：HPV 陽性ならコルポスコピー、HPV 陰性なら 1 年後細胞診)

⑦「検診結果調査票」に結果をご記入の上、サイトサポート (株) 行きの封筒にてご郵送ください。

★対象者への謝金の支払いはどのようになりますか？

同封の「受診証明書」に担当医師の署名をご記入の上、

対象者へ「謝金の説明文書」、「受診証明書」、「振込依頼書」、「大阪大学医学部産婦人科 OCEAN STUDY 事務局行きの封筒」の 4 種類をお渡しく下さい。

★医療機関への謝金の支払いはどのようになりますか？

初回登録を確認次第、ご案内と作業の詳細を記載した「仕様書」・「見積書」・

「取引に係る確認書及び振込依頼書」を大阪大学医学部産婦人科よりお送りさせて頂き、手続きをさせて頂きます。

※書類にご記入の際は、消えないペン (ボールペンなど) のご使用をお願いします。